



「小江戸川越防犯のまちづくり情報」
メール配信サービス実施中
kawagoe.bouhan@mpme.jp
*登録を希望する方は、空メールを送信してください。

小江戸川越防犯けいはつ隊(公園巡回パトロール)

都市公園は、だれもが利用できる公共施設です。特に小さい子どもや高齢者の皆さんの利用が多いため、いっそう安全にかつ安心して遊べる、憩いの空間である必要があります。

市内の都市公園約二百か所を管理する公園整備課では、遊具などの安全点検に合わせて防犯パトロールを実施しています。また、公園の管理のため市内を移動するときには、巡回パトロールを合わせて行っています。



遊具の安全を確かめる公園巡回パトロール

昨年度末からは、金属材の盗難被害に対処するため、週一回、市内公園の夜間パトロールも行っています。

今後も、市民の皆さんが安心して公園を利用できるよう、安全・安心な公園づくりに努めていきます。

問い合わせ：公園整備

課公園管理担当・TEL

内線3234

人権教育シリーズ

子どもの虐待を理解するために⑭

人権推進課人権推進担当・TEL内線2282

このシリーズは、平成十七年二月に小児科医・坂井聖二さんを招いて行った、人権問題講演会の要旨をまとめたものです。

虐待がどうして起こるのかというときに、子どもの存在というのはあたりまえのようで大事なことです。なぜかという、子どもが生まれるまでは何も問題がなかった家族があるんです。育児というのがいろんな要因を持っている。心理的な負担、身体的な負担も含めて、ということがあります。

それから、子どもがかわいくなるとか、性格的に問題のある人が子どもを持ったら虐待が発生するわけじゃないですよ。孤立と生活上のストレス、夫が失業するとか夫婦が不和であつてけんかが絶えないとか、そういうことがあつて初めて虐待が発生するんです。

先ほども言ったように、家族は大きな虐待が発生する前にさまざまなSOSを出します。そのメッセージを読みとる能力がないといけません。それは、ストレートに「助けてください」というメッセージではないことが多いですね。「助けが要りますか」と聞かれた

ときに、「何も問題はありません。よいけいな手出しはやめてください」と援助を拒否します。援助したい人の気をそぐんです。そうやって孤立していくんです。こういう人たちにどういうふうに援助するかが難しいんです。

最後に、ちよつと法律の話をして。児童福祉法と児童虐待防止法には、通告義務が含まれています。児童相談所への通告は義務なんです。通告した方がいいよ、ではないんです。これは虐待と疑ったら通告するんですよ。ひよつとしたらあの子は虐待されているんじゃないだろうとか、心配なことがあつたら、疑いの段階で通告しなさいと。その事実を確認するのは、児童相談所の仕事です。

虐待の問題はこれからも減るどころか増えていくと思いますけれども、ぜひ自分の問題として責任も含めてこれからは虐待の問題を考えていってください。

(終わり)

親子で選挙を考えよう③ 選挙管理委員会事務局・TEL内線3713

●国会議員の仕事

国会議員は選挙で選ばれます。そして、国民全体の代表として次のような仕事をしています。①国民の意見を聞いて政治に生かします②法律を作ります③予算を決定します④会議で発言したり、文書で質問したりして、内閣の政治の進め方を監督します⑤外国の政治経済のなりゆきなどを調べて政治に生かします

このほかにも、内閣総理大臣の指名や条約の承認など、国会議員にはさまざまな大切な仕事があります。

7月29日(日)は、参議院議員通常選挙の投票日です。必ず投票に行きましょう。



山田小ねん ふじ田ふうま

平成十八年度川越市明るい選挙啓発書道コンクール金賞作品

みんなの作文

大へんだったプールそうじ

広谷小学校四年

小野寺七海

五月になって、太陽がギラギラして真夏のような暑い日がありました。わたしは、「早くプールに入りたいなあ。」と思いました。そんな気持ちになっていたらプールそうじの日が来ました。

わたしは、プールの入口のたん当になりました。足洗いのところは、どろどろと落ち葉でいっぱいでした。まず、ほうきではいて一ヶ所に集めました。落ち葉はぬれていて、手で持ち上げると重くて冷たかったです。ちりとりも使わずに全部、ごみぶくろに入れました。

次に、水を流してたわしでこすりました。すみのほうを見ると、深緑色のぬるぬるしたもののがはりついていました。はい水口には、ハサミムシやクモがひっかかって



モゾモゾ動いていました。「きたないなあ。でも、がんばってきれいにしよう。」と思うながらみがきました。すると、たわしでこすっているところが顔にはねて、顔じゅう黒い点々がついてしまいました。そして、口の中にまでどろろが入ってきて、気持ち悪くなりました。それでも、一生懸命みがくとだんだんきれいになってきました。

最後に、仕上げの水切りをしました。水切りをしているのに、わたしの後ろのこういう室のほうから水がとんできました。体育着がぬれて、くつの中はガボガボと音がするほど水が入りました。でも、暑い日だったので気持ちよかったです。

プールそうじは大へんだったけど、ピカピカになったプールを見ると、早く入ったたくさん泳ぎたくなりました。
*ふりがなは広報室で付けました。

おしゃべり倶楽部 219 植物あらかると

ネジバナ



仙波河岸史跡公園から新河岸川を渡る橋の手前の空き地に、小さなおもしろい花を見つけました。高さ15cmほどの細い茎に、小さなピンク色の花が20個以上、らせん状について咲いています。花の重さで茎が傾かないようにと、考えているのでしょうか？

この花はネジバナ。ラン科の多年草で、よく日の当たる芝生などで見ることができます。ねじれ方も、右巻きと左巻きの両方があるようです。

5mmほどの花をよく見ると、まるで腕を広げて歓迎しているかのよう。「よく見つけてくれたね」そんな声が、聞こえた気がしました。



短歌

四元仰・選

俳句

石川俊一・選

老鷺や神住む山の深きより
吊橋を渡りて夏の人となり
初夏の海良き浪を得し黒い群れ
クレーンに五月の空を吊られぬし
母の日や卒寿の母に励まされ

川柳

小川正夫・選

腕白も今日はしよんぼり通信簿
捨てる筈洗濯をしてもまた着てる
食欲に負けて減量ままならず
ケイタイも持たず気ままなひとり旅
近道を知らぬ亭主の一本気

応募方法（9月掲載分は7月31日(火)必着）

- 短歌部門＝当季雑詠3首まで、俳句部門＝当季雑詠2句まで、川柳部門＝雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広報室

栗原セイ子(大袋新田)
春田美於(吉田)
藤崎本男(菅間)
山本泰寛(藤原町)
吉田政子(広谷新町)